2027年3月期（第17期）
中間期決算説明資料

2026.10.30

テクノホライゾン株式会社

代表取締役社長　野村拡伸

TECHNO HORIZON
テクノホライゾン株式会社

目次

１．2027年3月期（第17期）中間期決算概要

２．2027年3月期（第17期）通期業績予想

３．トピックス

１．2027年3月期（第17期） 中間期決算概要

（１）2027年3月期中間期　損益サマリー

単位：百万円

	2026年3月期中間期	2027年3月期中間期	増減	増減率
売上高	22,871	31,090	+8,219	35.9%
映像＆ＩＴ	16,669	24,986	+8,317	49.9%
ロボティクス	6,201	6,103	△ 98	-1.6%
営業利益	891	1,695	+804	90.3%
経常利益	980	1,620	+640	65.3%
親会社株主に帰属する中間純利益	457	1,204	+747	163.5%

前年同四半期比
増収増益

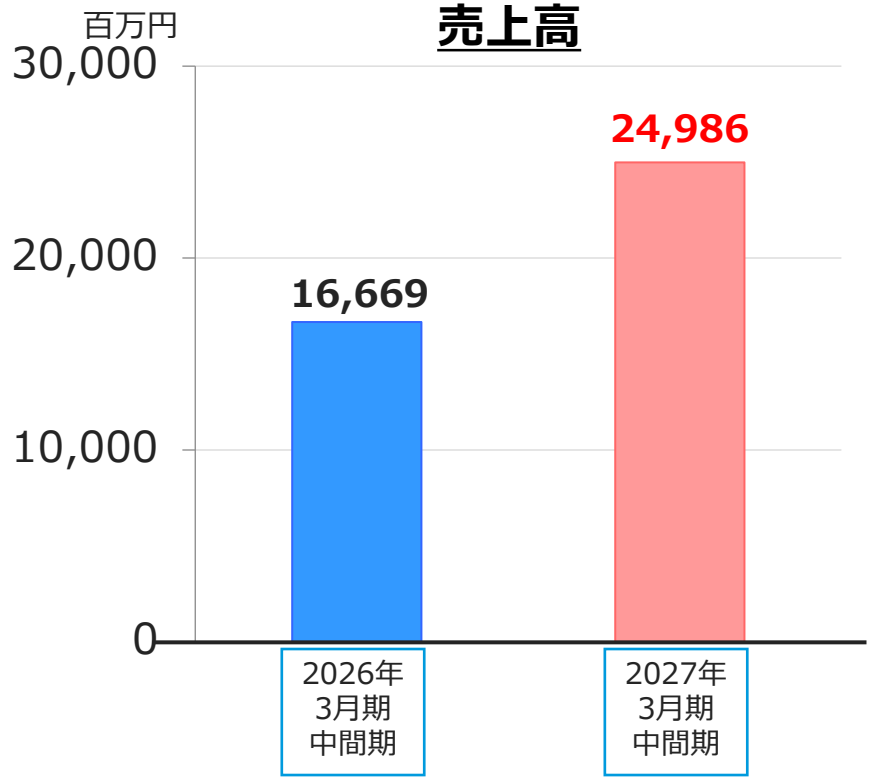
増収要因：
・「映像＆ＩＴ事業」増収

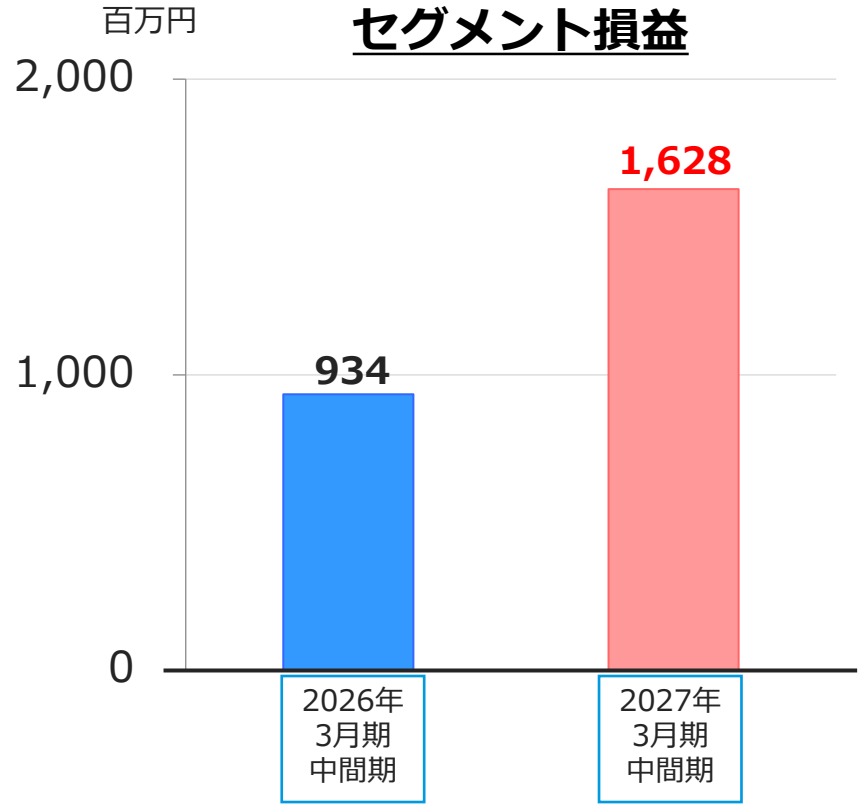
増益要因：
【映像＆ＩＴ】
・Pacific Tech Pte.Ltd.及びESCO Pte.Ltd.の業績好調

【ロボティクス】
・粗利益率の向上
（採算性の高い製品へのシフトを加速）

【共通】
・販管費の削減

（２）映像＆ＩＴ事業セグメントの損益





◇ポイント◇　海外事業の成長、新製品拡充

Pacific Tech Pte.Ltd.（サイバーセキュリティ事業）

・情報セキュリティ市場の着実な拡大を的確に捉え、販売パートナーや顧客へのサポート体制の強化と積極的な提案活動により、非常に堅調に推移

ESCO Pte. Ltd.（HM事業）

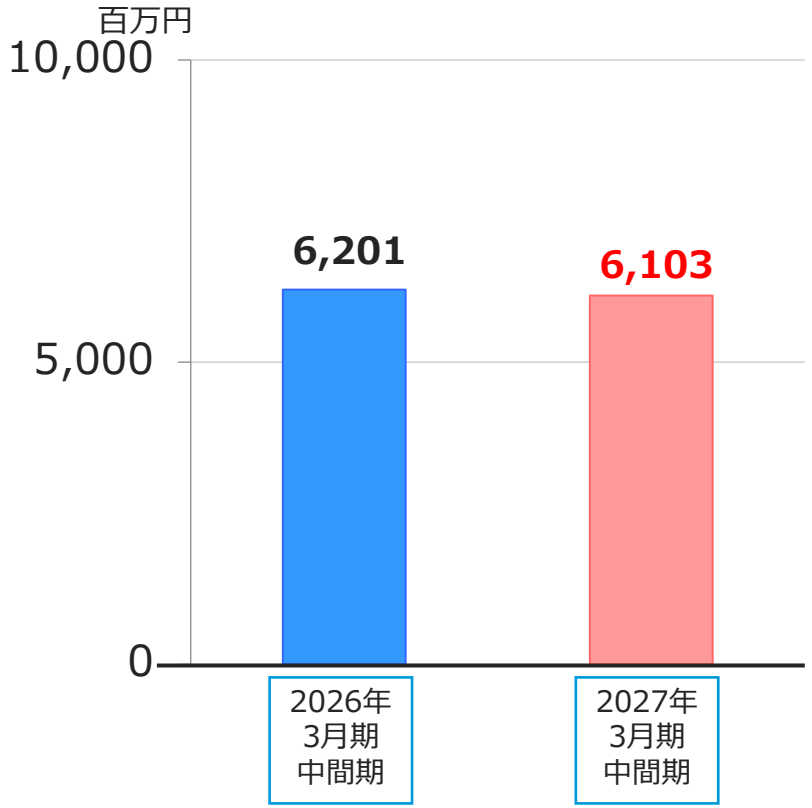
・データセンター建設の活況を追い風に、受注が順調
・大規模データセンターにおける物理セキュリティ統合プロジェクトを受注

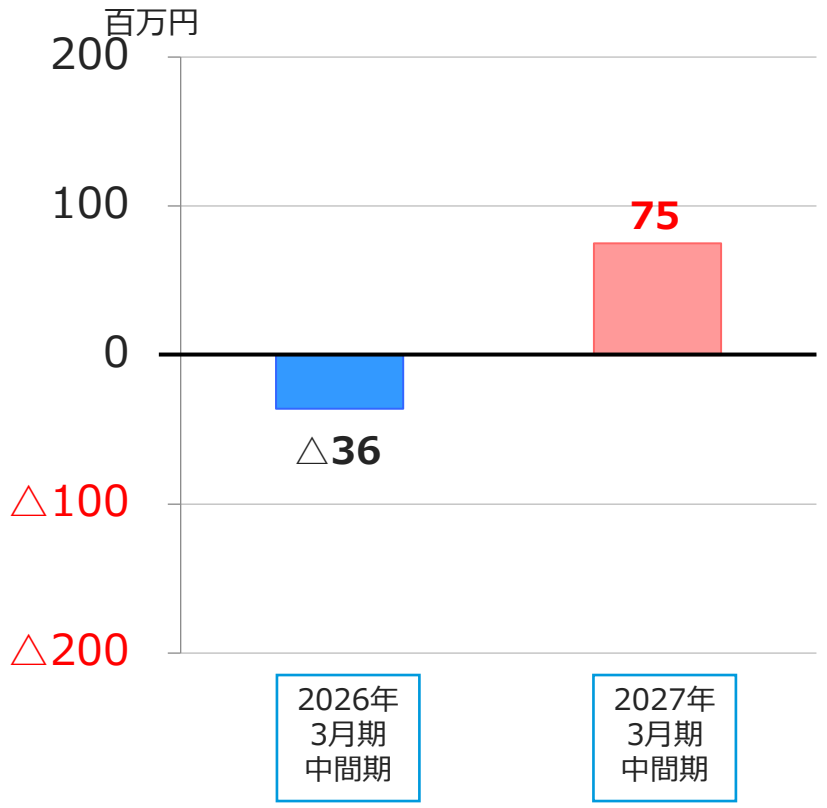
新製品の拡充

[インフラ点検や防犯の現場に向けた製品]
・独自の画像処理技術を結集した画像鮮明化装置「清眼 -SEIGAN-」

[災害対応の現場での迅速な意思決定を支える製品・サービス]
・可搬型現場指揮台「DXステーション」
・書けるデジタル地図「DX onMap」

（３）ロボティクス事業セグメントの損益





◇ポイント◇　フィジカルＡＩ分野での競争力強化

競争力の強化

・カメラ技術、画像処理技術、制御技術といったコア技術を一層強化

・ＮＶＩＤＩＡの「Jetsonエリートパートナー」として、フィジカルＡＩ分野における製品ラインナップの拡充と競争力の強化を推進

国内

・光学ユニットの増産、光学モジュールの新機種の立ち上げ
・産業ロボット向けモータードライバのカスタム開発受注が増加
・半導体製造向けハイエンドＸ線検査装置の引き合い増加

国外

・半導体関連分野をはじめとする多様な産業に画像ソリューションを提供するVital Vision Technology Pte. Ltd.と、３Ｄビジョン技術と協働ロボットを融合したソリューションを持つEI3D Pte. Ltd.が新たにグループに加わる

（４）2027年3月期　連結貸借対照表

単位：百万円

科　目	2026年3月期	2027年3月期中間期	増減
流動資産	30,731	35,287	＋4,555
固定資産	8,680	10,595	＋1,915
資産合計	**39,412**	**45,882**	**＋6,470**
流動負債	23,562	26,845	＋3,283
固定負債	3,572	5,486	＋1,914
負債合計	**27,134**	**32,332**	**＋5,197**
株主資本	9,597	10,397	＋800
その他の包括利益合計額	2,680	3,152	＋472
純資産合計	**12,277**	**13,550**	**＋1,272**
負債純資産合計	**39,412**	**45,882**	**＋6,470**
自己資本比率	**31.2%**	**29.5%**	**△1.7pt**

流動資産
- 現金及び預金　：　＋808百万円
- 受取手形、売掛金及び契約資産　：　＋2,523百万円
- 電子記録債権　：　△164百万円
- 商品及び製品　：　＋175百万円
- 仕掛品　：　＋451百万円
- 原材料及び貯蔵品　：　＋469百万円

固定資産
- 無形固定資産　：　＋1,571百万円
- 投資その他の資産　：　＋286百万円

流動負債
- 電子記録債務　：　＋196百万円
- 短期借入金　：　＋2,230百万円
- 一年以内返済予定の長期借入金　：　＋396百万円
- 未払法人税等　：　△163百万円
- 賞与引当金　：　＋222百万円

固定負債
- 長期借入金　：　＋1,987百万円

純資産
- 利益剰余金　：　＋800百万円
- 為替換算調整勘定　：　＋458百万円

２．2027年3月期（第17期）通期業績予想

（１）2027年3月期　業績予想（前期・当初予想比較）

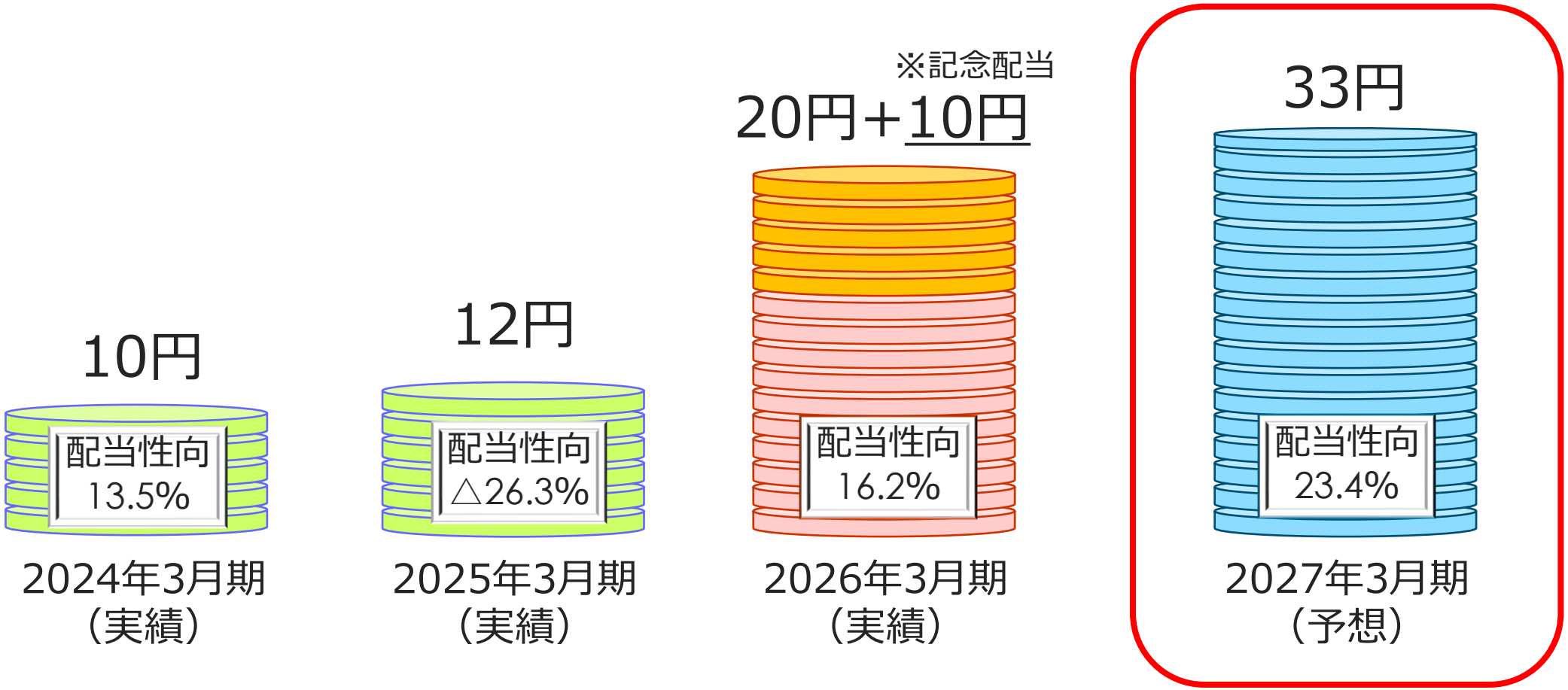
単位：百万円

	2026年3月期 実績	2027年3月期 当初予想	2027年3月期 修正予想	前期比		当初予想比	
	(a)	(b)	(c)	増減額 (c-a)	増減率 ((c-a)/a)	増減額 (c-b)	増減率 ((c-b)/b)
売上高	51,380	55,000	60,000	+8,620	16.8%	+5,000	9.1%
営業利益	2,332	3,000	3,200	+868	37.2%	+200	6.7%
経常利益	2,886	2,750	2,950	+64	2.2%	+200	7.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,462	1,700	1,900	△ 562	-22.8%	+200	11.8%

※2026年5月8日に開示した2026年3月期の通期連結業績予想を修正

（２）2027年3月期　配当予想

年間配当予想：年間**１株あたり33円**



3．トピックス

（１）テクノホライゾンの動き

テクノホライゾングループは、「ELMO」を核とした新たな成長フェーズへ

中長期的な企業価値向上に向け、ブランド価値のさらなる向上とグループ経営の最適化を目的として、大規模な組織再編を推進します。

2027.01.01

ELMO株式会社へ商号変更

「ELMO」ブランドを核に
映像＆IT・ロボティクスを強化

2027.04.01

アポロ精工と統合

技術・人材・経営資源を統合し
ものづくり領域の競争力を強化

2027.04.01

ELMO X株式会社へグループ再編

教育・IT・DX領域の
サービス基盤を強化

ブランド、技術、組織を再構築することで、次世代の成長基盤を確立し、さらなる企業価値向上を目指します。

BRAND × TECHNOLOGY × ORGANIZATION → 企業価値向上・次世代の成長基盤

（1）テクノホライゾンの動き

新しいコーポレートロゴを発表

2026年9月　2027年1月1日の**「ELMO株式会社」**への社名変更に先立ち、新しいコーポレートロゴを制定し、2026年9月28日に発表しました。

2027年1月1日
テクノホライゾン株式会社は
ELMO株式会社へ
光をひとつに、未来へ。

お客様と、社員と、社会とともに、新たな一歩を踏み出します。

それぞれの現場で培われてきたさまざまな光を**ひとつの力へ束ね**、その力をそれぞれの現場へ届け、**その光で社会を照らしていく**。
このロゴは、その姿を形と色にしたものです。

私たちが目指す未来

映像とロボティクスに、**生成AI・フィジカルAI**を掛け合わせ、私たちは3つの現場の未来をつくります。

学び

夢中になれる、学びを

生成AIや**ICT**で、
学びをもっと自由に、もっとおもしろく。

ものづくり

人とロボットが、支え合う

フィジカルAIと**自動化技術**で、
人手不足を越え、ものづくりをもっと創造的に。

暮らし

安心と快適を、となりに

映像・センシングや**エッジAI**で、
まちのあらゆる場面に安心と快適を届ける。

（１）テクノホライゾンの動き

Vital Vision Technology Pte. Ltd. 及び EI3D Pte. Ltd.の株式取得（完全子会社化）

2026年8月 東南アジアを拠点に、マシンビジョン領域 及び 産業用自動化分野において高い技術力と実績を有する企業2社、**Vital Vision Technology Pte. Ltd.**（以下、「VVT」） 及び **EI3D Pte. Ltd.**（以下、「EI3D」） の株式を取得し完全子会社化しました。

✅ **VVT**

産業用カメラ、レンズ、照明、画像入力ボード、ソフトウェア等を取り扱う専門商社として、半導体関連分野をはじめとした多様な産業に対し、最先端の画像ソリューションを提供しております。また、東南アジアにおけるマシンビジョンコンポーネント 及び 技術分野のリーダーとして、高い市場プレゼンスを有しています。

✅ **EI3D**

3Dビジョン技術を活用した画像処理 及び 産業用自動化システムのインテグレーションを主な事業としており、協働ロボット（コボット）と高度な3Dビジョンを融合した先進的なソリューションにより、製造現場の高度化・自動化に貢献しています。

【株式取得による効果】

- 当社グループが有する映像＆IT 及び ロボティクス分野の強みと、対象会社が有するマシンビジョン及び3D自動化技術を融合することで、より高度で付加価値の高いソリューションの提供が可能。
- 当社グループのアポロ精工との技術連携を通じて、はんだ付け装置や製造ライン関連技術との統合も進め、より幅広い産業分野におけるアプリケーション展開を図る。
- 対象会社が有する東南アジアにおける事業基盤と、当社グループのグローバルネットワークを融合することで、顧客企業の海外生産拠点への対応力を強化するとともに、新規顧客の開拓 及び 新たな国・事業領域への参入を促進。

（2）製品・サービス情報

書けるデジタル地図「DX onMap」 サービス開始

ELMO

災害対策本部や現場など、複数拠点から同じ地図に同時に書き込み・閲覧ができるクラウドWebサービス「DX onMap」を2026年8月5日より開始しました。

「DX onMap」は、従来の「本部の状況確認地図」から「現場・本部で共用する作戦地図」へと進化させたデジタル地図サービスです。各拠点からリアルタイムに情報を書き込み、写真やピンなどの情報を一つの地図に集約・共有することで、災害時の迅速な状況把握と意思決定を支援します。

<本部だけ>の状況確認地図から、<共用>のデジタル作戦地図へ
遠隔地間でも「１つの地図」を囲んで対策検討が可能に

メーカー希望小売価格：オープン価格

一体型電子黒板／デジタルホワイトボード「ELMO Board OSレスモデル」発売

ELMO

Android OSを搭載しないOSレス仕様の「ELMO Board OSレスモデル」を発売しました。4Kカメラや8アレイマイク、AI話者追従機能を本体に内蔵し、外付け機器や複雑な配線を削減します。

「ELMO Board OSレスモデル」は、外部PCやOPS端末と連携しやすいシンプルな構造を採用した一体型電子黒板です。周辺機器を別途用意することなく、会議や授業をスムーズに開始でき、企業や教育現場における快適なコミュニケーション環境を実現します。
55型・65型・75型・86型の4サイズをラインナップしています。

メーカー希望小売価格：オープン価格

（２）製品・サービス情報

SILKYPIX メーカー専用の写真編集ソフトを特別価格で提供

SILKYPIX

Panasonic製カメラ 及び FUJIFILM製カメラ専用のRAW現像ソフト「SILKYPIX Developer Studio Pro12」を2026年8月24日より発売しました。

「SILKYPIX Developer Studio Pro12」の高品位なRAW現像機能や豊富な調整・編集機能をベースに、各メーカーのカメラ専用版として提供。メーカー専用版とすることで、手に取りやすい価格を実現し、RAW撮影・RAW現像をこれから始めるカメラユーザーにも利用しやすい製品としています。

価格：各6,930円（税込）

可搬型現場指揮台「DXステーション」発売

ELMO

屋外での運用に対応した可搬型現場指揮台「DXステーション」を2026年8月26日より発売しました。32型タッチディスプレイと専用パソコンを一体化し、迅速な現場指揮本部の立ち上げを実現します。

「DXステーション」は、屋内常設型デジタル作戦卓の利便性に加え、可搬性と耐候性を備えた現場向け製品です。多様なデジタル情報を1画面に集約・可視化し、地図や画像への手書き入力にも対応。本部や現場とのリアルタイム連携により、災害現場における迅速な情報共有と意思決定を支援します。

現場指揮ＤＸを推進
現場指揮における意思決定の質とスピード向上に貢献します

メーカー希望小売価格：オープン価格

（２）製品・サービス情報

小学校低学年向けの英語副教材「Smart Steps」発売

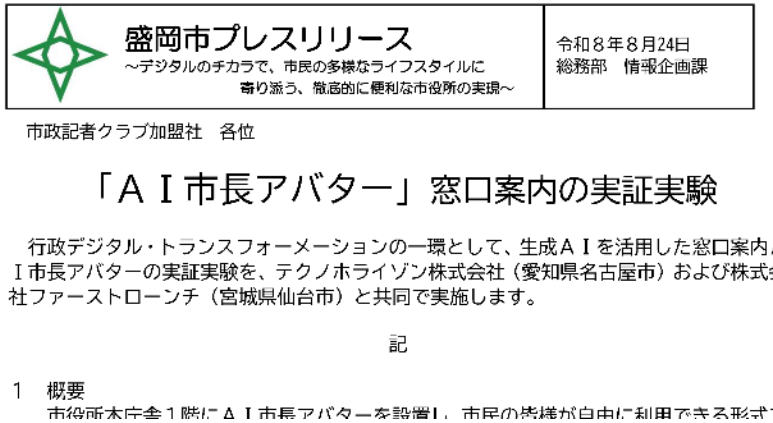
CYBER DREAM が、小学校低学年向けの英語副教材「Smart Steps」を2026年9月1日より発売しました。歌やゲームを通じて楽しく英語を学べる教材で、5～10分の帯時間にも活用できます。

「Smart Steps」は、電子黒板用英語アプリ「Cyber Dream for ELMO Board」の追加教材です。あいさつやアルファベット、日常会話などのコンテンツを収録し、同梱教材と組み合わせることで小学校外国語教材の語彙の約7割をカバー。英語の専門知識がない先生でも事前準備なしでレッスンができ、指導の負担軽減にもつながります。

「AI市長アバター」窓口案内の実証実験に共同事業会社として参画

盛岡市が実施する「AI市長アバター」窓口案内の実証実験に、共同事業会社として参画しました。生成AIを活用した自治体での新たなサービスの可能性を検証します。

生成AIの普及を背景に、自治体や教育機関などにおける生成AIの具体的な活用方法の検証を支援します。これまで培ってきた教育ICTの知見や現場との接点を生かし、生成AIをはじめとする新たなテクノロジーを活用した実証実験やサービスの企画・検証に取り組みます。



盛岡市プレスリリース
～デジタルのチカラで、市民の多様なライフスタイルに寄り添う、徹底的に便利な市役所の実現～

令和８年８月24日
総務部　情報企画課

市政記者クラブ加盟社　各位

「ＡＩ市長アバター」窓口案内の実証実験

行政デジタル・トランスフォーメーションの一環として、生成ＡＩを活用した窓口案内ＡＩ市長アバターの実証実験を、テクノホライゾン株式会社（愛知県名古屋市）および株式会社ファーストローンチ（宮城県仙台市）と共同で実施します。

記

１　概要

（2）製品・サービス情報

常時クラウド録画対応 屋内外用クラウドカメラ「CC-3L」発売

ELMO

屋内外で使用できる常時クラウド保存型カメラ「CC-3L」を2026年10月23日より発売しました。24時間365日のクラウド録画に対応し、店舗やオフィス、屋外駐車場、工場、建設現場など幅広い環境で利用できます。

「CC-3L」は、IP67準拠の防塵・防水性能と－30℃～60℃の広域動作温度に対応した高耐候性クラウドカメラです。1080pの高精細映像を24時間連続でクラウド保存でき、有線LAN・PoE給電にも対応。さらに、監視・防犯クラウドサービス「ELMO QBiC CLOUD」のWeb UIも刷新し、映像確認や重要シーンの保存など、監視業務の利便性を向上します。

メーカー希望小売価格：オープン価格

画像鮮明化装置「清眼 -SEIGAN-」発売

ELMO

暗所・低画質などの映像をリアルタイムに鮮明化する画像鮮明化装置「清眼 -SEIGAN-」を2026年9月30日より受注開始しました。インフラ点検や設備保守、防災、防犯・捜査支援など幅広い現場で活用できます。

「清眼 -SEIGAN-」は、当社が培ってきた画像処理・カメラ技術を活用し、暗所や低画質映像から重要な情報を可視化する装置です。専用コントローラーによる直感的な操作に加え、画像補正機能やAI解析の前処理機能を搭載。完全オフラインでの運用にも対応し、点検・解析作業の精度向上と効率化を支援します。

メーカー希望小売価格：オープン価格

（2）製品・サービス情報

株式会社ファーストローンチとの協業 及び 教育向けAIアバター「AICO」を展開

株式会社ファーストローンチと協業し、教育向けAIアバター「AICO」を「第9回 EDIX（教育総合展）大阪」に出展しました。

AIアバター「AICO」は、自治体や公共施設などで導入が進む音声AI技術を活用したサービスです。両社の技術・製品と教育市場における知見を組み合わせ、教育現場におけるAIアバターの活用方法を検討し、新たな教育市場の創出を目指します。

■ 株式会社 ファーストローンチについて

株式会社ファーストローンチは、2020 年に仙台で創業し、AI アバター・生成AI・ロボティクスを活用したソリューションを開発する企業です。 自社開発のAI アバター「AICO」は、市役所の窓口案内や駅・観光案内所など、全国の自治体・公共施設で導入が進んでいます。 現場で磨いた「誰もが自然に話しかけられる音声AI」の技術を活かし、「AICO 先生」や「manabiAI」などの教育分野のAI ソリューションを、当社と共に全国に展開してまいります。

URL：https://firstlaunch.co.jp/

高校生を対象に 画像処理技術の体験プログラムを実施

名古屋経済大学市邨高等学校の生徒を対象に、企業訪問プログラムの一環として、当社のコア技術である画像処理技術を学ぶ体験授業を実施しました。スマートフォンの写真を題材に、情報Ⅰ・数学の学習内容と実社会の技術を結びつけたプログラムです。

スマートフォンの写真を題材に、画像編集ソフトの操作を通じて、RGBの数値計算による画像処理の仕組みを体験。情報Ⅰ・数学の学習内容と実社会の技術とのつながりを学びました。
受講者アンケートでは、約99%が肯定的に回答。今後も、次世代を担う高校生に実社会の技術や仕事に触れる機会を提供していきます。

（2）製品・サービス情報

「ELMO 緊急対策ソリューション」の韓国展開を開始

韓国の総合ソリューション企業Taewon Systemと販売代理店契約を締結し、「ELMO 緊急対策ソリューション」の韓国展開を開始しました。

「ELMO 緊急対策ソリューション」は、災害時などにおける情報の集約・整理・共有を支援し、本部と現場をつなぐ防災・減災DXソリューションです。韓国内4拠点の営業・サポート網を持つTaewon Systemとの協業により、韓国の公共機関や企業への導入を推進し、海外展開の拡大と災害対策の強化を目指します。

■ Taewon Systemについて

2014年の設立以来、LG電子のシステム専門店として成長を遂げ、システムエアコンからデジタルサイネージまで、提案・施工・保守を一貫して提供する総合ソリューション企業です。近年ではAIを活用した自動制御システムの開発にも注力しています。

ELMO × TAEWON SYSTEM

（3）海外子会社情報

ESCO Pte. Ltd. グループ

ESCO Pte. Ltd.が、マレーシアで建設中の大規模データセンターにおいて、物理セキュリティ統合プロジェクトを大型受注しました。

ESCOは、不法侵入や車両突入などのリスクを低減する物理セキュリティ対策「Hostile Mitigation（HM）」を展開。複数ブランドの製品・技術を統合した最適な提案から、機器調達、施工、保守までを一貫して提供します。豊富なグローバル実績とアジア各国の拠点網を生かし、拡大するデータセンター市場におけるセキュリティ事業の成長を目指します。

（3）海外子会社情報

ESCO Pte. Ltd. グループ

- 2026年9月にインド・ムンバイで開催された国際AV・統合技術展示会「InfoComm India 2026」に、ESCO Group 及びCOLCOMの役員が登壇しました。

- COLCOMが、Systems Integration India Awards（SIIA）2026の「ホスピタリティ部門（予算規模：1,000万ルピー～5,000万ルピー）」において、勝者（Winner）として選出されました。

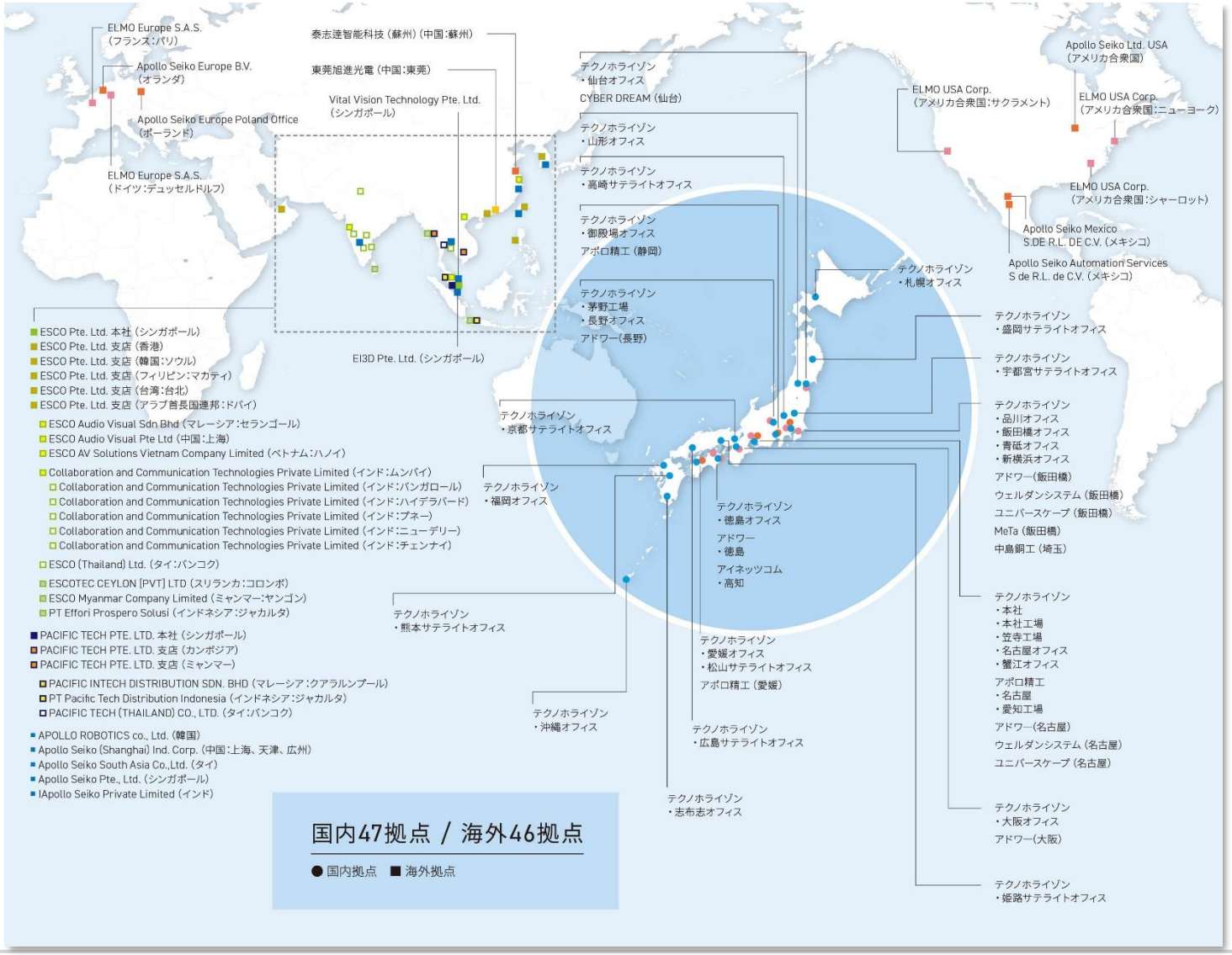
- COLCOMが、サムスン電子からサムスン・ディスプレイ事業に関する認定証を授与されました。

Pacific Tech Pte. Ltd.

ベトナムのホーチミン市で開催されたFortinet Partner Sync 2026 – Southeast Asia Editionにおいて、Fortinet Distributor of the Year 2025を受賞しました。

この受賞は、同社のチームの献身的な努力、パートナーの皆様からの信頼、そしてFortinetとの緊密な連携による地域全体のサイバーセキュリティ推進への貢献を反映したものです。

（４）グローバル化を加速



国内47拠点
海外46拠点

多様性に満ちた人材で
グローバルなニーズに応える

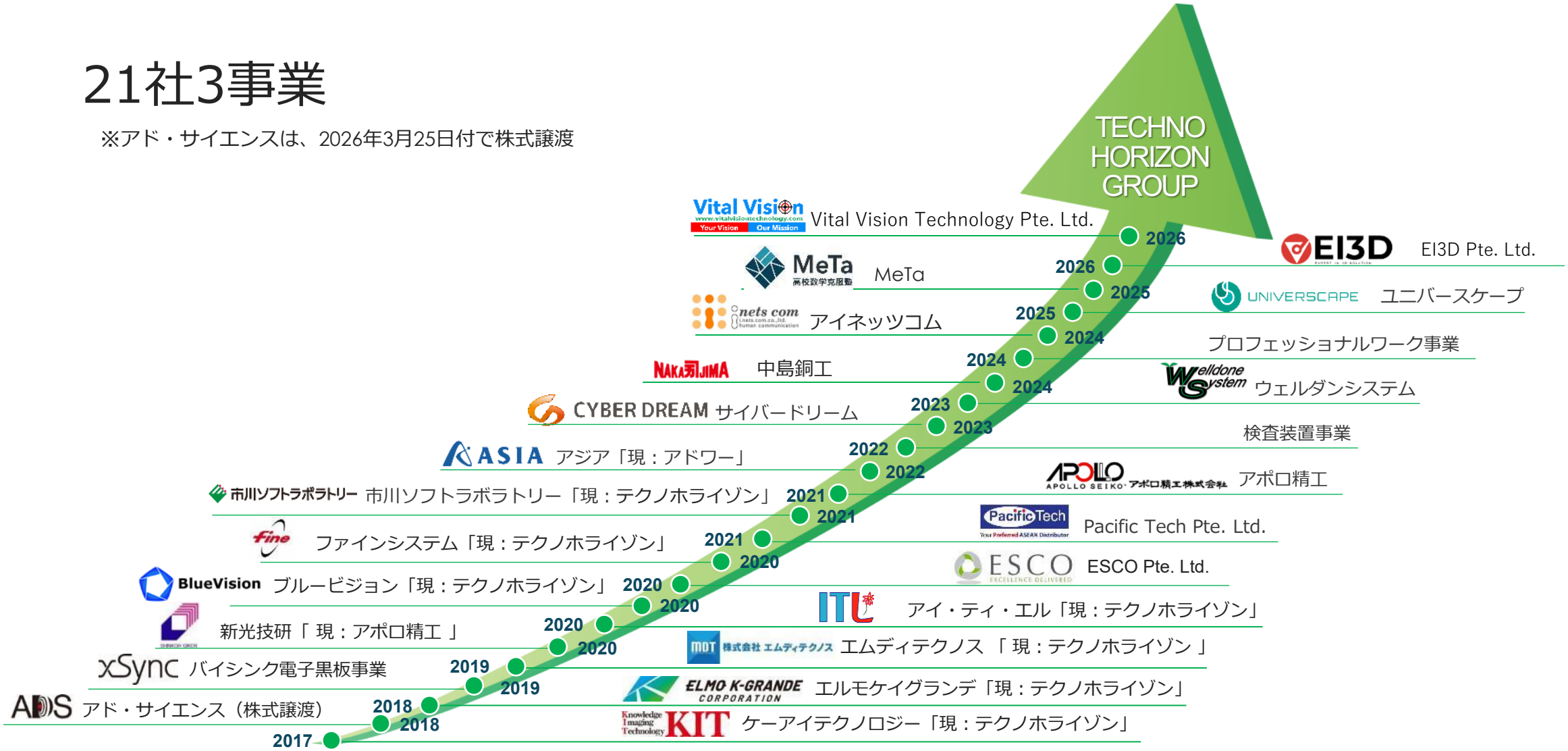
課題感

- 人材確保・育成
- コーポレート・ガバナンス

（５）豊富なＭ＆Ａ実績

21社3事業

※アド・サイエンスは、2026年3月25日付で株式譲渡



TECHNO HORIZON
テクノホライゾン株式会社

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

TECHNO HORIZON
テクノホライゾン株式会社

ＩＲ担当窓口

■役職：　取締役

■氏名：　加藤　靖博

■電話：　052-823-8551

■FAX：　052-823-8560

■E-mail：　info@th-grp.jp

TECHNO HORIZON
テクノホライゾン株式会社

グループ社是

風に向かう

やすらぎを誘う木陰のさわやかな風
嵐が近づきサーフィンには持ってこいの大波
上昇気流に乗り優雅に舞う蝶
アゲンストにも果敢に攻めるショートホール

無難なんて言葉は無い
状況は刻々と変化している

平等に与えられたチャンス
授かった希望
未来へ羽ばたく風をつかめ

TECHNO HORIZON

IMAGING & IT × ROBOTICS

ELMO TIETECH APOLLO SEIKO

TECHNO HORIZON GROUP

ESCO EXCELLENCE DELIVERED

Pacific Tech

APOLLO SEIKO

CYBER DREAM

Adwaa

Welldone System

NAKAJIMA

inets com i.nets.com.co.,ltd. human communication

UNIVERSCAPE

MeTa 高校数学克服塾

Vital Vision www.vitalvisiontechnology.com Your Vision Our Mission

EI3D